



多くのヴァイオリニストが顔をしかめて演奏することが多い中、フラナの純真な顔は決して歪められることなく、それは演奏する喜びをそのまま表現しているかの様だった。「レインヴィル」は正に“胸をいっぱい膨らませて”豊かに歌い上げた。驚く程美しく、完璧な演奏、フォンのピアノも見事であった。繰り広げられた2人の対話は全ての音が美しく形作られ、技術・スタイル共に非の打ちどころがない、正に「完璧」な演奏。私はこの言葉を軽々しく使うことは決してない。

(New York Concert Review)

フランシスコ・フラナ (ヴァイオリン) Francisco Fullana, Violin

1990年スペインのマヨルカ島生まれ。マドリッド王立音楽院卒業。ジュリアード音楽院で川崎雅夫氏とドナルド・ワイラースタイン氏に師事。現在は南カリフォルニア大学で五嶋みどり氏に師事。2006年サラサーテ国際ヴァイオリンコンクール第1位、2014年ブラームス国際音楽コンクールにて第1位他、各地のコンクールで優秀な成績を収めている。2014年12月にはベネズエラのエル・システマ青少年交響楽団とグスターボ・ドゥダメルの指揮でブラームスの協奏曲を共演。他にもサー・コリン・デイヴィスの指揮でバイエルン放送響と、またマドリッド国立管、バンクーバー響、メリーランド響、マドリッド州立管弦楽団、サンクトペテルブルグ国立オペラ交響楽団などとも共演。他にもクリストフ・ポッペン、ヴィクトール・パブロ・ペレスの指揮でバシフィック交響楽団、スペイン放送交響楽団とも共演を行う。

室内楽でも活躍しており、マルボロ音楽祭に参加しサン・アントニオ室内管弦楽団及びセントポール室内管弦楽団のコンサートマスターを務める。

2014年ブラームス国際コンクール(オーストリア)優勝、2015年第5回宗次エンジェルヴァイオリンコンクールにて第1位及び聴衆賞を受賞し、副賞としてストラディヴァリウス「レインヴィル」(1697年製)が2年間貸与された。今年7月にはセントラル愛知交響楽団と共演予定。



▲ 2015年3月28日 宗次エンジェルヴァイオリンコンクール 第5回 本選・表彰式



デヴィット・フォン (ピアノ) David Fung, Piano

香港に生まれ、のちシドニーに移住。ニュー・サウス・ウェールズ大学医学部に進学するが、音楽に転向し渡米。イェール大学で博士課程取得。更に、ハノーファー音楽大学でアリエ・ヴァルディに師事。2008年ルービンシュタイン国際コンクールにて第4位、2013年エリザベート王妃国際コンクールでファイナリスト。これまでにオーストラリアの主要オーケストラほか、ロサンゼルス響、サンフランシスコ響、イスラエル・フィルなどと共演。ウィグモアホール(ロンドン)、カーネギーホール(NY)などでも演奏している。

美浜公演

会場: 福井県美浜町生涯学習センター などあす
日程: 2017年3月8日(水) 19:00開演 18:15開場

ヴァイオリン: フランシスコ・フラナ & ピアノ: デヴィット・フォン
使用楽器: ストラディヴァリウス & 使用楽器: ファツィオリ F308

フィエンメ溪谷の物語

同じ森から生まれた楽器たちの共演

クライスラー: 愛の喜び、愛の悲しみ
サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン 他

全席自由 一般 3,500円 ペア 6,000円
チケットのお求め・お問い合わせは **TEL 0770-32-1212**
チケットぴあ [Pコード: 320-960]

開催まもなく!

第6回 宗次エンジェル ヴァイオリンコンクール

2017年3月28日(火)~4月2日(日)



若手ヴァイオリニストの登竜門として、今や世界的に知られる本コンクールは、優勝者にストラディヴァリウス「レインヴィル」の貸与(2年間)ほか上位入賞者への楽器貸与、演奏機会提供、助成など、ユニークなサポートを行っています。

交通アクセス
地下鉄栄駅 12番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL: 052(265)1715 FAX: 052(265)1716
E-mail: info@munetsuguhall.com
URL: www.munetsuguhall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~18:00
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)